

会議の名称	桶川市立加納小学校 第2回学校運営協議会	
開催日時	令和6年7月10日(水) (開会) 10:00 (閉会) 11:30	
開催場所	桶川市立加納小学校 会議室	
出席者氏名(委員)	佐藤 友一 委員 伏黒 勲 委員 高柳多津子 委員 野澤 秋穂 委員 大川 泉 委員 越後 亨 委員 池田 綾 委員 寶田 一聡 委員 柿沼 康伸 委員 校長 杉山 由美子	
欠席者氏名(委員)	築根 英治 委員	
傍聴者	秋久 PTA 会長 (学校関係者として熟議・参観懇談に参加)	
議題	(1) 事務局より提案・情報提供 (2) 熟議 (3) 授業参観・懇談	
協議 等 要 旨	協議結果	意見の概要
	(1) 事務局より提案・情報提供 ・児童の登下校の安全について  ・保幼小中高連携について ・学校評価の視点について	・熟議題として適切である。今後も、児童の登下校等の安全について熟議を深めていきたい。 ・様々な連携事業について理解した。 ・学校評価の視点について理解した。授業や施設見学の参考にしたい。
	(2) 熟議 ・委員より情報提供 スクールガードリーダーより PTA 副会長より (地区別安全見守り体制、児童数等)  ・児童の登下校等の安全について (グループ協議→全体での情報共有)	・PTA と地域の連携を図る上で、情報共有をより効果的な方法で行い、仲間を増やす必要がある。 ・学校、保護者、地域に加え、自治体を巻き込むことが必要である。 ・情報共有の方法として、回覧板、スマートフォンの連絡機能を活用し共有を図る。その際、情報の発信者を強化することで伝わり方が変わってくる可能性が高い。 ・他校では、保護者によるボランティアの見守りを行う例がある。また、企業と学校が連携して取り組む事例もあるようだ。 ・ボランティアへの依頼は、「いつでも・どの時間帯でも」という限定しない声かけがよい。 ・通学路単位での話し合いの場がないので、課題解決に向けて必要になってくるのではな

		<p>いか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小さな公園の見守りができていない状況もある。地域や通学路ごとに対応については検討する必要がある。</li> <li>・大型トラックなどの車が増加した。ガードレールを調べ、組織として意見書を出すことも考えられる。また、ガードレールについては、その形状についても安全なものを考えてもらう必要がある。</li> </ul>
	<p>(3) 授業参観の感想と懇談</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの学年も落ち着いて学習している。</li> <li>・端末を活用している授業が多く安心した。今後も継続して欲しい。</li> <li>・上学年は特に落ち着いている。下学年は楽しそうに授業をしている。</li> <li>・あいさつができています。日頃の指導のおかげである。</li> <li>・保護者の働き方の変化がある。実情に応じた形で学校に協力していきたい。</li> </ul>
<p>配付資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保幼小中高連携関連資料</li> <li>・R5 学校評価結果</li> <li>・地区別登下校等見守り一覧表（内部資料：委員のみ）</li> <li>・図書ボランティアの募集について</li> <li>・次第</li> </ul>	